

令和3年度

まちづくり懇談会 レポート！

市民が主役の
まちづくりを
目指して！

5月20日から11月25日までの間、11会場で116人の方にご参加いただき、まちづくりについての意見交換を行いました。お寄せいただいたご意見の中から一部をご紹介します。

- 市民からの質問…… 市民から
- 市からの回答……… 市から

屋内でも子どもたちが遊べる 大型の施設について

市民から 子どもたちが自由に遊べる場所が少ないように感じます。公園などがありますが、雨や雪が降っても遊べる大型の施設を造ることはできないでしょうか。



市から ・現在、新本庁舎が開庁したあとの尾上庁舎の利活用について話し合っています。その中で、子どもや親子が集える場所もコンセプトの一つとしています。
・今後、地域の皆さんとの話し合いをしていく予定で、もし造るとなると、令和4年10月に新庁舎に引越しをし、そのあとに用途に合わせて尾上庁舎を改修します。

町会活動の今後の 在り方について



市民から 高齢化が進む中での市民活動や町会活動の今後の長期的なビジョンをお知らせください。

市から ・市では地域運営組織というものに力を注いできました。これは、一つの町会では運営が難しくても、複数の町会でまとめて運営するというものです。市でも支援しているので、活用してほしいです。
・現在は平賀西中学区の一部町会（館田、苗生松、松館、館山、松崎、杉館）が集まって組織するものと、東部地区の町会が集まって組織するものがあります。

マスメディアへの 対応について

市民から テレビのニュースを見ていると、他市の市長がテレビに出ているのをよく目にします。平川市長も、何か話題があるときはぜひテレビに出てほしいです。

市から ・平川市の発信に関しては、シティプロモーションの担当部署をつくり、情報を発信しています。

- ・マスメディアに出て市の宣伝することも大切ですが、出たからと言って事業などが進むというわけではありません。市では、現在やっている事業をいかに県や国の協力を得ながら進めていくのか色々と協議しながら進めています。市民の皆さんから、市長自ら発信してほしいという要望があれば検討していきたいです。
- ・現在もシティプロモーションの取組みが進んでいるところであり、市のみならず全国に発信していくことを考えています。
- ・平川市は子育て支援が県内で一番進んでいると思うので、発信に力を入れていきたいと思っています。

／まちづくり懇談会の様子／



◆これまでの懇談会の内容については、市役所本庁舎、尾上・碓ヶ関総合支所、葛川支所でご覧になることができるほか、市ホームページで公開しています。

健康センターの和室の座椅子について

市民 会議などで健康センターのふれあい交流室を利用する機会がありますが、参加者には65歳以上の方も多く、座敷で畳に座っている状態は苦痛です。座椅子か椅子に座れる施設で開催できるようにできませんか？



市 ・婦人会との懇談で出た要望から、尾上地域福祉センター、碓ヶ関公民館、平賀農村環境改善センターには、座敷でも座れる椅子を配置しています。
・健康センターには配置されていなかったため、会議などの開催場所については考えていきます。

街路灯の取替え費用の助成について

市民 現在設置しているLED街路灯が今後寿命を迎え、取替えが増加することが予想されるため、取替え費用の助成事業の継続をお願いします。

市 ・LEDの街路灯は、平成27年度から、長寿命であることも考慮して導入したのですが、想定していた10年を待たずに取替えが必要となってきているため、費用の助成は継続していきたいです。

平賀駅前の活性化について

市民 中学生、高校生、大学生が多く行き交うようになれば、平賀駅前の活性化につながると思うのですが、そうしたまちづくりを進める考えはありますか？



市 ・ゲームなどの普及により屋内での遊びが増え、外での活動機会が少なくなっていることもあり、行政だけで対応していくのは難しいと感じています。学生を集めるために、具体的にどのような形のまちづくりを進めていけばいいのか、今後検討していきたいです。

・平賀駅前「ひらかわイルミネーションプロムナード」の開催により、その期間中は若い年齢層の方が多く集まることが期待されます。これからも学生たちにも興味を持っていただけるようなイベントなどを開催することで、賑わいをつくってまいります。

・若者世代に行政に参加してもらうために、今年度から「平川市ユース議会」を開催しています。自分たちの地域を活性化させる事業を提案してもらって、実際に実施していく予定となっています。

地域コミュニティ育成奨励金について



市民 毎年の地域コミュニティ育成奨励金のおかげで町会の事業を実施することができていますが、今後も継続されるのでしょうか。計画や見通しを教えてください。

市 ・以前は、集会施設の貸出しなどにより、町会にもある程度の収入が見込まれていましたが、近頃はそうした収入は見込めなくなり、町会費だけでは財源として不十分だと認識しています。
・財源として奨励金が無ければ、町会の運営も困難になると思われるので、今後も継続していく予定です。

新庁舎のカフェスペースについて

市民 新庁舎にカフェスペースができると聞きました。昔は庁舎に食堂が入っていて飲食できたりしたのですが、そういった飲食店などが入る予定はありますか？



市 ・4階に岩木山を眺められる展望スペースをつくり、そこをカフェスペースとする予定です。自販機を設置し、夜間も立入り可能にして景色を楽しめるようにします。

・今後需要があれば、飲食業者に入ってもらうことも検討することはできます。

◆今年度もたくさんのご参加ありがとうございました。お寄せいただいた貴重なご意見を、今後の市政に活かしながら、活力ある地域づくりを進めていきます。

◆令和4年度の開催日程については、決定次第広報ひらかわにてお知らせします。

